



日本曹達株式会社

証券コード:4041

第151期 年次報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

かがくで、
かがやく。

SPECIAL CONTENTS

日本曹達の歩み

長期ビジョン／
新中期経営計画

これからの100年に向けた 新スローガン・ロゴマークについて

2020年2月1日、私たち日本曹達は
創立100周年を迎えました。
積み重ねてきた化学の力をいっそう磨き上げながら、
未来の社会を照らし、
私たち自身もかがやき続けていきたい——。
そんな思いを「かがくで、かがやく。」という
スローガンに込めました。

2020年2月、おかげさまで 日本曹達は創立100周年を 迎えました。

代表取締役社長 石井 彰



株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第151期の年次報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社は、株主の皆様のおかげをもちまして、2020年2月1日に創立100周年を迎えました。

当期の期末配当につきましては、株主の皆様のご支援、ご協力に感謝の意を表するため、普通配当に創立100周年記念配当を加え、1株につき50円とさせていただきますと存じます。中間配当を併せ年間80円の配当となります。

当期の我が国経済は雇用環境や個人消費の改善により緩やかな景気回復基調で推移したものの、米中貿易摩擦をはじめとした通商問題による海外経済の不確実性や為替の変動など先行き不透明な状況が続きました。加えて、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、景気の不透明感が一層強まる状況となりました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、「中期経営計画（2018年3月期～2020年3月期）」の主題である「事業収益力の向上」と「新規事業の創出」を推進し、さらなる企業価値の向上に取り組みました。

当連結会計年度は、建設事業におけるプラント建設工事が増加したものの、商社事業における販売減少などにより、

売上高は1,447億3千9百万円（前年度並み）、営業利益は81億3千5百万円（前年度比2.9%増）となりました。

経常利益は、当社持分法適用関連会社Novus社において前年度に計上した損失が縮小したことなどにより、103億1千2百万円（前年度比16.0%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、67億5千9百万円（前年度比16.5%増）となりました。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による経済への影響が長期化する可能性もあり、極めて厳しい状況が続くものと予想されます。

このような経営環境の中、当社グループといたしましては、前中期経営計画に続く長期ビジョン（2021年3月期～2030年3月期）及び中期経営計画（2021年3月期～2023年3月期）を策定し、企業価値の向上に向けた諸施策を全力で実行に移してまいります（その概要につきましては、中面に記載しておりますのでご参照ください）。

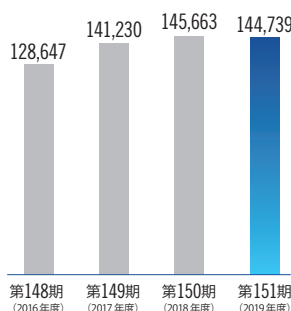
なお、2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を現段階で合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

株主の皆様には今後ともよろしくご支援ご協力をお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

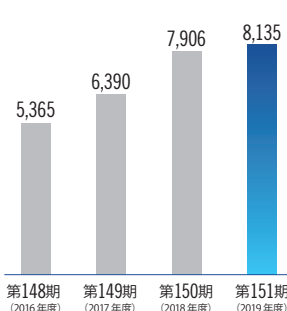
売上高

単位：百万円



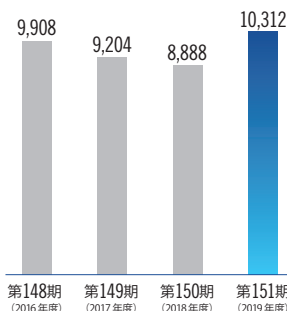
営業利益

単位：百万円



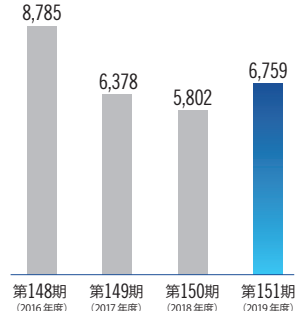
経常利益

単位：百万円



親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円



100年の歴史を経て、新たなステージへ 日本曹達の歩み

日本曹達は1920年の創立以来、自社技術にこだわった研究開発型の企業として、幅広い分野で特徴のある技術と製品を生み出しています。

また、日本曹達グループとして、近年では海外での販売比率が高まっており、ますます国際的な企業へと発展しております。



1954

第4回デミング賞実施賞受賞



1962

水虫薬トルナフタート（ナフチオメートT）を開発、製造開始

TDIIに対し、第10回大河内記念技術賞受賞

1967

飼料添加物メチオニンの製造開始



1969

殺菌剤トップジンを開発、製造開始

1971

NISSO-PBIに対し、高分子学会賞受賞

1976

トップジン、トップジンMに対し、第22回大河内記念賞、内閣総理大臣発明賞を受賞シトラゾンに対し、有機合成化学協会賞を受賞

1978

除草剤クサガードを開発、製造開始

1981

除草剤ナブを開発、製造開始



1985

クサガード、ナブに対し、第31回大河内記念賞、農薬学会業績賞を受賞



殺ダニ剤ニッソランを開発、製造開始

'13 '15 '20 '25 '30 '35 '40 '45 '50 '55 '60 '65

1913

創業者中野友禮、電解法ソーダの特許を取得



1920

日本曹達株式会社創立



二本木工場（新潟県中郷村（現上越市））の操業開始



1934

高岡工場（富山県高岡市）の操業開始

1939

日曹商事株式会社を設立

1949

東京証券取引所・大阪証券取引所に株式上場

1950

三和倉庫株式会社を設立

1959

生物研究所（神奈川県大磯町）を開設

1962

日曹エンジニアリング株式会社を設立

1963

日曹油化工業株式会社を設立

1965

日曹金属株式会社を設立

1969

日曹化成株式会社（千葉県市原市）を設立

水島工場（岡山県倉敷市）の操業開始

農薬合成研究所（神奈川県小田原市）を開設



(単位：千円)

200,000,000

2020年2月1日
創立100周年

かがくで、
かがやく。

売上高推移（連結）

1986

殺菌剤トリフミンを開発、製造開始

イオン交換膜法カセイソーダ
製造設備完成

飼料添加物ラクテット
(ルーメンバイパスメチオニン)
の製造開始

1991

次世代抗生物質医薬中間体
AOSA製造開始

1995

殺虫剤モスピランを開発、
製造開始

抗エイズ薬中間体 BBPの
製造開始

1997

次世代抗生物質
ファロペナムナトリウムを
サントリー株式会社、
山之内製薬（現・アステラス製薬）
株式会社と共同開発、製造開始

フォトレジスト材料
VPポリマーを製造開始

売上高推移（単体）

2001

PCB無害化処理技術の開発に対し、
日本ソーダ工業会技術奨励賞受賞

2003

パンチョTF顆粒水和剤の販売を開始

2017

殺菌剤ピシロック(野菜)・ク
インテクト(芝用/販売:株式
会社ニッソーグリーン)・ナ
エファイン(水稻/販売:クミ
アイ化学工業株式会社)の製
造販売を開始

100周年のコミュニケーションシンボル にミッフィーを起用しました。

次の100年に向けたコミュニケーション・シンボルとして、
ディック・ブルーナが描くうさぎの絵本の主人公「ミッフィー」
を起用しております。ホームページや新聞広告、駅看板などで、
進化を遂げようとする当社の姿を広く発信しています。



© Mercis bv

'70

'75

'80

'85

'90

'95

'00

'05

'10

'15

'20

1974

ファインケミカル研究所
(神奈川県小田原市)を開設

1979

榛原農場(静岡県榛原町(現牧之原市)、
現榛原フィールドリサーチセンター)
を開設

1984

機能製品研究所(千葉縣市原市)を開設

小田原研究所(神奈川県小田原市)
を開設

磐梯農場(福島県磐梯町、現磐梯
フィールドリサーチステーション)
を開設

1991

ノーバスインターナショナル社
設立参画

1995

日曹ビーエーエスエフ・アグロ
株式会社設立参画

1999

日曹化成株式会社を合併

日曹油化工業株式会社株式の全部を、
丸善石油化学株式会社に譲渡

2004

大日本インキ化学工業(現・DIC)
株式会社のアグリケミカル事業を
譲受

2010

千葉研究所(千葉縣市原市)を開設

2011

フランスの化学会社・Alkaline SAS
社を買収



2011

農薬原体の製造合併会社・日曹南海
アグロ株式会社を韓国に設立

2018

ゾエティス・ジャパン株式会社の
プラントヘルス事業を買収

2019

「NISSO HPC」を使用した製品開発
への支援施設CTAC開設

5月19日発表 日本曹達グループ長期ビジョン「かがくで、かがやく。2030」(2020年度～2029年度)

中期経営計画「かがくで、かがやく。Stage I」(2020年度～2022年度)につきましては、下記をご参照ください。

なお、その全貌につきましては、日本曹達ホームページをご覧ください。<https://www.nippon-soda.co.jp>

日本曹達グループ長期ビジョン「かがくで、かがやく。2030」(2020年度～2029年度)の概要

ビジョン

日本曹達は1920年の創立以来、「化学」を通じて新たな価値を世の中に提供し、社会の発展に貢献してまいりました。
当社グループは、さまざまな化学製品・サービスをアグリカルチャー、ヘルスケア、環境、ICT分野に届けることで、人々の暮らしを支えてまいります。

ミッション

新たな価値を化学の力で創造し、「社会への貢献」を通じ「企業価値の向上」を実現する。

基本戦略

ROIを重視した成長投資と徹底した構造改革により
『高効率な事業構造に変革してゆく。～利益効率を二倍以上に～』

資本政策

財政の健全性に配慮しながら、成長投資と株主還元のバランスを重視した政策を積極的に実施する。

ESG経営

2020年代の顧客と社会環境に求められる製品・サービスを通じ、社会に貢献する。

経営指標 (KPI)

企業価値の向上に向けて、投資効率を重視した経営を目指す。

ROS (営業利益率)	10%以上	
ROA (営業利益／総資産)	7%以上	→ 利益率・総資産回転率の改善
ROE (当期純利益／自己資本)	8%以上	→ 適切なB/Sコントロール

ロード マップ

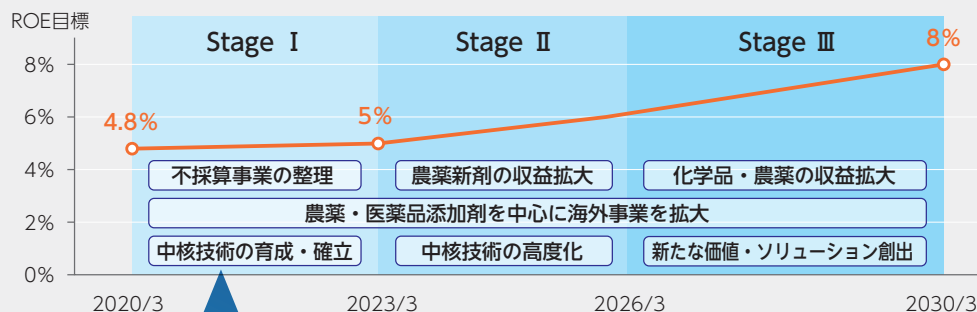
キャッシュの創出：安定した利益確保

- コスト競争力強化・効率化
- 海外事業の拡大

成長投資：新たな価値を生み出す

- 新製品の開発促進と新規事業への進出

既存事業で安定的にキャッシュを創出し、成長投資で新たな価値を創造する。



中期経営計画「かがくで、かがやく。Stage I」(2020年度～2022年度)の概要

基本目標

- ① 資産効率の向上と積極的な資本政策の推進により、ROE 5%を達成する。
- ② 高付加価値事業の拡大と不採算事業の整理を進める。

数値目標

- ① 当期純利益：70億円
- ② ROE：5%
- ③ 設備投資：新規事業および増産の設備投資に、300億円を投資する。
- ④ 株主還元：配当性向40%（但し、1株当たり年間配当金80円を下限とする。）

配当について

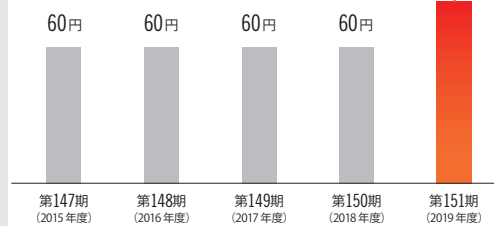
当社は剰余金の処分に關して、基本的に収益動向を踏まえ、安定配当の維持、株主資本の充実、財務体質の改善等の観点から総合的に判断したいと考えております。内部留保資金は、高付加価値製品開発及び競争力強化のための研究開発投資や設備投資、M&A等に充当することとしております。

※2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しているため、年間配当額は遡及修正しております。

1株当たり配当金80円

(中間配当30円/期末配当50円*)

※内訳：普通配当30円、記念配当20円



会社概要

(2020年3月31日現在)

会社概要

創 立	1920年2月1日
資 本 金	29,166,694,351円
従 業 員 数	1,313名(嘱託社員・再雇用者を含む)
本 社	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 (新大手町ビル) TEL.03-3245-6054
大 阪 支 店	大阪市中央区高麗橋三丁目 4番10号(淀屋橋センタービル)
工 場	二本木工場、高岡工場、水島工場、千葉工場
営 業 所	札幌営業所、仙台営業所、関東営業所、 高岡営業所、福岡営業所
研 究 所	小田原研究所、千葉研究所
海 外 拠 点	バンコク事務所

株式の状況

(2020年3月31日現在)

発行可能株式総数	96,000,000株
発行済株式総数	31,127,307株
株主数	13,371名

大株主の状況

(2020年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,474	4.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,375	4.60
三井物産株式会社	1,015	3.39
JP MORGAN CHASE BANK 385632	951	3.18
日本曹達取引先持株会	906	3.03
農林中央金庫	884	2.96
JP MORGAN CHASE BANK 380684	818	2.74
株式会社みずほ銀行	816	2.73
INTERACTIVE BROKERS LLC	756	2.53
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/JANUS HENDERSON HORIZON FUND	652	2.18

※当社は、自己株式を1,211,717株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。

自己株式には、役員向け株式給付信託による保有株式70,840株は含んでおりません。

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

グループ会社

連結子会社

- 化学
ニッソーファイン株式会社
新富士化成薬株式会社
日曹金属化学株式会社
上越日曹ケミカル株式会社
- 商社
日曹商事株式会社
株式会社ニッソーグリーン
- 物流
三和倉庫株式会社
三倉運輸株式会社
- エンジニアリング
日曹エンジニアリング株式会社

●研究開発コンサルティング

株式会社日曹分析センター

●土木・建設

株式会社日曹建設

●海外

NISSO AMERICA INC.
NISSO CHEMICAL EUROPE GmbH
日曹南海アグロ株式会社
Alkaline SAS

持分法適用関連会社

NOVUS INTERNATIONAL, INC.
IHARABRAS S/A. INDÚSTRIAS QUÍMICAS
Certis Europe B.V.
日曹ビーエーエスエフ・アグロ株式会社

(ご参考) 本年4月1日付で当社は上越日曹ケミカル株式会社を吸収合併いたしました。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月 定時株主総会 及び 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
基準日	その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社

特別口座の管理機関

お問合せ先 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-288-324(フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)

お取扱店 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店
みずほ証券 本店及び全国各支店
プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)

単元株式数 100株

公告方法 電子公告
(URL) <https://www.nippon-soda.co.jp/>
ただし、事故その他止むを得ない事由によつて電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

証券コード 4041